藻岩山 豆 知識

藻岩山の標高は531mです。昔はアイヌ語で「インカルシペ（いつも物見をしたところ）」といわれていました。モイワは「小さな山」という意味で、現在の円山を呼ぶ名でしたが、明治初期にモイワを円山と呼びかえたため、インカルシペを藻岩山と呼ぶようになりました。

明治25年にアメリカの世界的樹木学者サージェントが樹木の種類の多さと森林の美観をたたえ、世界的に注目を集める山となりました。

また、北東斜面の原始林は大正10年に、北海道で第１号となる国の史跡名勝天然記念物に指定されました。

さわやか登山の心得

①人に会ったらあいさつをしましょう。
②ゴミは必ず持ち帰りましょう。
③たばこのポイ捨ては山火事のもとです。絶対にやめましょう。
④自然を大切に。動植物の採集はやめましょう。
⑤登山道から離れて森林の中に入るのは危険です。
⑥雨が降った後は、足元が滑ります。充分に注意しましょう。

山頂へは、ロープウエーや観光自動車道を利用して登ることもできます（有料）。

藻岩山スキー場コースではこんな景色が見えるよ

緑 あふれる森林に囲まれた自然歩道に入ると、きれいな草花が顔を出します。樹名札や花ガイドを参考に、植物の名前を覚えるのも楽しみの一つです。

所々、急な上り坂がありますが、木々の間から吹いてくるさわやかな風が疲れを和らげ、足を自然に山頂へと運んでくれます。

しばらく登ると兎平（うさぎだいら）と呼ばれる開けた場所に出ます。普段とは違った角度から眺める街並みは新鮮。緑に包まれた街、南区を実感できる絶好の場所です。

さらに登り続けると、三十分ほどで山頂に到着します。

展 望台からは、市内はもちろん、石狩湾から恵庭岳までが一望でき、疲れも忘れるほどのそう快感に包まれます。

自然観察に、森林浴に、健康づくりに、・・・。藻岩山で自然と触れ合い、さわやかな夏のひとときを過ごしてみてはいかがですか？